

トンガにて薬用植物に関する調査風景



第22回鹿大島嶼研勉強会 奄美分室で 語りましょ

人と自然の調和した環境創りを目指して — 小島嶼地域を中心に

にしもとのあ

西本希呼 (京都大学人間・環境学研究科)

第22回話題提供者は、京都大学でトンガ、仏領ポリネシア、イースター島などで人と自然の共生に関する調査研究をされている西本さんです。今年度は島嶼研客員研究員として奄美大島で調査をはじめます。どれだけ小さな島や村でも現代技術が浸透していない地域はなく、島の自然、アイデンティティ、暮らしに大きな影響を与えています。奄美大島でも同様の現象があるのではないのでしょうか。これまでに調査された海外の映像資料や調査地から持ち帰った品々などを通して様々な島を垣間見ること、奄美大島をはじめとする小さな島々が抱える問題について、一緒に考えて見ませんか？

2018年

9月11日 (火)

17:30~18:30 頃

終了後、分室にて懇親会あります

場所：鹿児島大学国際島嶼教育研究センター奄美分室

飲み物、軽食、持ち込み大歓迎！
どなたでもお気軽にどうぞ！
(参加希望者はできるだけ事前にご連絡下さい)



問い合わせ先
世話人：藤井琢磨・鈴木真理子
鹿児島大学国際島嶼教育研究センター奄美分室 〒894-0032 鹿児島県奄美市名瀬柳町 2-1
Tel: 0997-69-4852 Fax: 0997-69-4853, E-Mail: amamist@cpi.kagoshima-u.ac.jp